

	香川大学 保健系分野（看護学・医療技術学、学際・特定）
学部・研究科名	医学部看護学科（第1年次：60名、第3年次10名） 医学系研究科（M：16名）
沿革・設置目的	<p>香川医科大学医学部が設置された後、平成8年、看護学に関する教育・研究を行うことを目的とした医学部看護学科が設置された。</p> <p>昭和53年(1978年) 香川医科大学医学部設置 <u>平成8年(1996年) 医学部看護学科設置</u> 平成12年(2000年) 大学院医学系研究科看護学専攻（修士課程）設置 平成15年(2003年) 香川大学との統合により香川大学医学部看護学科として設置 平成16年(2004年) 国立大学法人に移行</p>
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 香川大学の理念等に基づき、地域の看護人材の養成を主な役割として、高度実践家としての看護師等を養成することにより、香川県の先端医療に貢献するとともに、地域の看護の質の向上に寄与する。 ○ 大学院教育において、学内外の自然科学系分野等との学際的交流や、東南アジアを中心とする国際看護貢献活動等を通じ、国際的な視野を持つ看護人材を養成する。 ○ 中山間地域や離島における、在宅看護の拡充、養護教諭や看護職員の定着に向けた研究成果の更なる活用等、地域・社会の課題に対応する研究及びその活用を推進する。